

高濃度注射用カリウム製剤

2025年4月1日

実施内容	高濃度注射用カリウム製剤の使用について																																																											
対象患者	重症な低カリウム血症をきたしている患者																																																											
承認日	2020年10月1日、2021年9月1日改定、2022年10月1日改定、2024年10月1日改定																																																											
実施期間	承認後から永続的に使用																																																											
目的・概要	<p>目的：重症な低カリウム血症に対して、高濃度カリウム注射製剤を用いて速やかにカリウム値を補正する。</p> <p>概要：低カリウム血症に対する治療は内服でのカリウム補充を行いますが、重症の場合や内服困難な場合は注射剤を使用します。注射用カリウム製剤は、添付文書において、40mEq/L以下に希釈して使用することとされています。しかし、全身管理を行う重症な患者では、早急なカリウム補正が必要な場合や水分負荷が治療の妨げとなる場合があり、高濃度注射用カリウム製剤を用いる必要があります。当院では、投与する場所によってカリウム製剤の濃度を規定し、使用を認めています。</p>																																																											
予想される不利益と対策	<p>カリウム補充により、予想より血清カリウム値が上昇することがあります。その場合、不整脈や心不全をきたす恐れがありますが、異常が確認された場合は、速やかに減量や中止を行います。低カリウム血症が改善された場合は、高濃度注射液カリウム製剤の使用は終了します。尚、高濃度で使用する場合は、以下の表を遵守すると定めています。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>添付文書通り</th> <th colspan="4">高濃度の場合</th> </tr> <tr> <th colspan="2">投与場所</th> <td>指定なし</td> <td>一般床</td> <td>HCU & 重症室</td> <td>血液浄化センター</td> <td>ICU</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">投与量 (mEq/日) の上限</td> <td>100</td> <td>200</td> <td>200</td> <td>400</td> <td>400</td> </tr> <tr> <td colspan="2">投与速度 (mEq/時間) の上限</td> <td>20</td> <td>20</td> <td>20</td> <td>20</td> <td>40</td> </tr> <tr> <td colspan="2">濃度 (mEq/L) の上限</td> <td>40 mEq/L</td> <td>80 mEq/L</td> <td>80 mEq/L 20 mEq/50mL (KCL液)</td> <td>20 mEq/50mL (KCL液)</td> <td>20 mEq/50mL (KCL液)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">投与方法</td> <td>指定なし</td> <td>輸液ポンプ</td> <td>輸液ポンプ</td> <td>輸液ポンプ</td> <td>輸液ポンプ</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">モニタリング</td> <td>心電図モニター</td> <td>指定なし</td> <td>必須</td> <td>必須</td> <td>必須</td> <td>必須</td> </tr> <tr> <td>カリウム測定</td> <td>指定なし</td> <td colspan="2">1回以上/日 採血でチェックする</td> <td>採血でチェックする 投与開始2時間後、又は終了時</td> <td>付表1、付表2に従う</td> </tr> </tbody> </table>							添付文書通り	高濃度の場合				投与場所		指定なし	一般床	HCU & 重症室	血液浄化センター	ICU	投与量 (mEq/日) の上限		100	200	200	400	400	投与速度 (mEq/時間) の上限		20	20	20	20	40	濃度 (mEq/L) の上限		40 mEq/L	80 mEq/L	80 mEq/L 20 mEq/50mL (KCL液)	20 mEq/50mL (KCL液)	20 mEq/50mL (KCL液)	投与方法		指定なし	輸液ポンプ	輸液ポンプ	輸液ポンプ	輸液ポンプ	モニタリング	心電図モニター	指定なし	必須	必須	必須	必須	カリウム測定	指定なし	1回以上/日 採血でチェックする		採血でチェックする 投与開始2時間後、又は終了時	付表1、付表2に従う
		添付文書通り	高濃度の場合																																																									
投与場所		指定なし	一般床	HCU & 重症室	血液浄化センター	ICU																																																						
投与量 (mEq/日) の上限		100	200	200	400	400																																																						
投与速度 (mEq/時間) の上限		20	20	20	20	40																																																						
濃度 (mEq/L) の上限		40 mEq/L	80 mEq/L	80 mEq/L 20 mEq/50mL (KCL液)	20 mEq/50mL (KCL液)	20 mEq/50mL (KCL液)																																																						
投与方法		指定なし	輸液ポンプ	輸液ポンプ	輸液ポンプ	輸液ポンプ																																																						
モニタリング	心電図モニター	指定なし	必須	必須	必須	必須																																																						
	カリウム測定	指定なし	1回以上/日 採血でチェックする		採血でチェックする 投与開始2時間後、又は終了時	付表1、付表2に従う																																																						

【付表 1】

KCL 注 10mEq キット「テルモ」 2 キット

大塚生食注 50mL 30mL

必ず CV から投与

3.0mEq/L 未満	15mL/h
3.0~3.5mEq/L 未満	10mL/h
3.5~4.0mEq/L 未満	5mL/h
4.0mEq/L 以上	off

投与中は 4 時間毎に採血

【付表 2】

KCL 注 10mEq キット「テルモ」 2 キット

大塚生食注 50mL 30mL

必ず CV から投与

3.0mEq/L 未満	20mL/h
3.0~3.5mEq/L 未満	15mL/h
3.5~4.0mEq/L 未満	10mL/h
4.0~4.5mEq/L 未満	5mL/h
4.5mEq/L 以上	off

投与中は 4 時間毎に採血

ただし、適応外使用の場合、薬の副作用による健康被害を救済する制度である国の「医薬品副作用被害救済制度」の対象外となりますのでご承知おき下さい。

問い合わせ先

彩の国東大宮メディカルセンター

電話：048-665-6111（代表）